

インナー大会プレゼン部門 2018 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) タカサキケイザイダイガク	フリガナ) チイキセイサクガクブ	フリガナ) ツボイ アキヒコ
高崎経済大学	地域政策学部	坪井 明彦ゼミナール

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入し、「有」の場合は使用するスライド番号も記載してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 内動画 (有・無)	動画使用 スライドページ
フリガナ) チームツボイビー	フリガナ) カネイ ユウマ	7	無	
チーム坪井 B	金井 裕馬			

※当日使用する PC、マイク、レーザーポインター機能付きワイヤレスプレゼンターは会場に準備しております。

これらは個別にご用意いただいても大学施設・設備の関係上ご利用いただけませんのであらかじめご了承ください。

発表時に使用する成果物 (例: 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査時に使用したアンケート)

※成果物の配布は、『禁止』とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

研究テーマ (発表タイトル)

群馬県における家庭ごみの排出量問題

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

群馬県は一般廃棄物の排出量が全国的に見て多い。特に生活系可燃ごみの排出量は全国一位で、最も少ない京都府と比較して約 3.2 倍と顕著である。私たちはこの現状を踏まえ、群馬県の生活系可燃ごみの排出量を削減するにはどのような方法が有効なのか考察することにした。

2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

群馬県の生活系可燃ごみの排出量は一人一日あたり約 587 グラムで、これは全都道府県の中で最も多い。ではなぜ生活系可燃ごみの排出量がこれほど多いのかその原因を考えた。群馬県の大きな特徴として自動車保有率が高いことがあげられる。そこで自動車保有率と生活系可燃ごみの排出量との関係を調査したところ、自動車保有率が高い都道府県ほど生活系可燃ごみの排出量が多くなる傾向にあることが判明した。また、群馬県の家庭ごみの有料化率は全国比からすると低く、特に人口の多い都市部では有料化が進んでないのが現状である。そして群

馬県で最も人口が多い自治体の高崎市は容器包装プラスチックごみに関して分別・リサイクルを行っていない。このような現状のごみ収集方法に関しても、群馬県的生活系可燃ごみの排出量の多さの原因であると考えた。

3. 研究テーマの課題

自動車保有率が生活系可燃ごみの排出量に影響することが分かったが、自動車社会におけるライフスタイルは都市構造なども影響しているため簡単に変えることができない。また、群馬県においては県民のごみ削減意識が低い上、有効な削減政策を打ち出せずにいることが課題である。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

群馬県は自動車社会におけるライフスタイルによって生活系可燃ごみの排出量が多くなっている。しかし、群馬県と同様に自動車の保有率の高い(全国6位)長野県は一人一日あたりの一般廃棄物の排出量の少なさが全国1位、生活系収集可燃ごみの排出量の少なさに限っても全国7位である。長野県は長年の取り組みによりごみの削減に成功している。県民はごみ排出量現状認知度の高く、ごみの削減意識が定着している。ここからごみ排出量は自動車社会におけるライフスタイル影響されるものの、ごみ削減意識の定着などで削減することが可能だと分かる。そこで群馬県において考えられる政策として、例えば大学生が多い高崎市では大学のごみ削減目標を設定し、ごみの排出量の公表を求めることが考えられる。そこで、大学側は大学内でのごみの削減取り組みを行うことで、学生に一定のごみ削減意識が定着し、結果的に家庭ごみの削減につながると考えられる。このサイクルを作ることがごみ削減に効果があるのではないかと考えている。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

長野県と群馬県のごみ削減取り組みについて調べ、その特徴や問題点をまとめた。また全国の都道府県や自治体におけるごみ収集方法や有料化による効果などを比較した。

6. 結果や今後の取り組み

自動車社会におけるライフスタイルは家庭ごみの排出量を多くするが、削減意識を定着させる有効な政策によって家庭ごみを削減することは十分に可能であると言える。県や自治体はすでに行われている削減政策をとり入れるだけでなく、その地域独自のごみ削減政策を考案していくことが重要である。

7. 参考文献

- ・群馬県 都道府県・市町村別1人1日当たり排出量及びリサイクル率の状況(平成28年度実績)
https://www.ecogunma.jp/ecog_wp/wp-content/uploads/2018/06/pdf (2018/9/6)
- ・環境省 廃棄物処理技術情報 平成28年度調査結果
http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/h28/index.html (2018/9/6)
- ・自動車保有台数|都道府県別統計とランキングで見る県民性
<https://todo-ran.com/t/kiji/10786> (2018/9/6)
- ・自動車保有台数—一般財団法人 自動車検査登録情報協会
<https://www.airia.or.jp/publish/statistics/number.html> (2018/9/6)
<https://www.airia.or.jp/publish/file/r5c6pv000000e19v-att/r5c6pv000000elaa.pdf> (2018/9/6)
- ・環境省 一般廃棄物処理有料化の手引き 平成25年4月
http://www.env.go.jp/recycle/waste/tool_gwd3r/ps/ps.pdf (2018/9/10)
- ・山谷修作ホームページ-全国市区町村の家庭ごみ有料化実施状況 (2018年4月現在)
http://www2.toyo.ac.jp/~yamaya/zenkokushikuchoson_yuryoka_1804.pdf (2018/9/10)

- ・チャレンジ 800 | 信州ごみげんねっと

<https://www.shinshu-gomigen.net/activity/challenge800> (2018/9/11)

- ・残さず食べよう!30・10 運動 | 信州ごみげんねっと

<https://www.shinshu-gomigen.net/motion> (2018/9/11)

- ・群馬県-第二次群馬県循環型社会づくり推進計画の策定について

<http://www.pref.gunma.jp/04/e1600131.html> (2018/9/17)

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、インナー大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経ビジネス様（株式会社日経 BP マーケティング）に大会結果ページを作成いただいております。大会結果ページにはチーム名やご提出いただいた本企画シートが掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HP などに発表されていない）ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経 BP 社・株式会社日経 BP マーケティングは一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。「有」の場合は使用するスライド番号も明記してください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※成果物を使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを 4 ページ以内におさめて、ご提出ください